

実績報告書

1 事業者名	サイエンスホッパーズ							
2 事業名	サイエンスホッパーズ科学実験教室							
3 実施期間	2016年 4 月 23 日～ 2017年 3 月 18 日							
4 実施場所等	杉並区立松溪中学校 第二理科室							
5 対象年齢・参加人数	小学4年生～中学生 347名							
6 参加費	無料 ・ 有料 (500 円)							
7 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年間16回の生物・化学・天文どの様な分野の科学教室を開催した。 ・理科専門講師の指導による教室。 28年度 小中学生科学実験教室のプログラム							
	No.	月	日	曜日	内 容			講師
					分野	プログラム	おおよその対象	(27名)
	1	4	23	土	生物	第134回 ちりめんモンスターを探せ	小・中	1
	2	5	21	土	化学	第135回 藍染めの化学	小・中	2
	3	6	25	土	熱力学	第136回 金属を溶かしてキーホルダーを作ろう	小・中	1
	4	7	16	土	生物	第137回 メダカの観察	小・中	1
	5	7	28	木	天文	第138回 星座早見盤を作ろう (天文)	小・中 (高)	2
	6	7	28	木	化学	第139回 スポイト&マドラー作り (化学)	小・中 (高)	2
	7	7	29	金	生物	第140回 顕微鏡名人になろう (生物)	小・中 (高)	1
	8	9	17	土	物理	第141回 カリンバを作ろう	小・中	1
	9	10	29	土	工学	第142回 モーターを作ってみよう	小・中	7
	10	11	19	土	地質	第143回 アンモナイトの化石みがき	小・中	1
	11	12	17	土	物理	第144回 大道仮説実験<ころりん>	小・中	2
	12	12	24	土	生物	第145回 豚の目の解剖 (生物)	中・高	1
	13	12	24	土	天文	第146回 望遠鏡づくり (天文)	小・中 高	2
	14	12	26	月	化学	第147回 ガラスの化学2 ～トンボ玉づくり～(化学)	小・中 高	2
	15	2	18	土	化学	第148回 ひんやり液体で結晶づくり	小・中	1
16	3	18	土	化学	第149回 マジックパワー?!	小・中	2	
年間を通して、各年代の子どもたちが体験できるプログラム内容を開催した。								
別紙、教室の様子 参照								

〈次世代育成基金の助成を受けることで得られた効果〉

- ・ 年間 16 回の教室で、347 名が科学を学び、体験することができた。
- ・ 今までできなかった「豚の目の解剖」「望遠鏡づくり」などの講座ができ、幅が広がった。
- ・ 中高生対象の実験教室ができた。
- ・ PR 活動がしやすかった。
- ・ 年間、松溪中学校をお借りし、決まった会場で開催することで場所を間違える参加者がいなくなり混乱しなくなった。
- ・ 2 時間丁寧な指導のもと、科学にたっぷりと時間をかけ、科学にふれることができた。
- ・ 継続した活動が円滑にできた。
- ・ 継続している活動のため、続けて来る参加者の科学的思考が育っている。

〈ワンコイン(500 円)で気軽に参加できたことの効果〉

- ・ 身近に科学を体験できる環境を提供できた。
- ・ 継続的に来る参加者が多くいた。
- ・ 子供が管理できると判断できる金額で、保護者同伴でなく、一人で参加できる子が多かった。
- ・ 低料金のため、参加者は気軽に参加できた。(お試しもできた)

8 効果

〈中学生・高校生対象の講座をはじめて開催できたことの効果〉

- ・ 中学生が参加していることで、教室が更に集中して学ぶ雰囲気になった。
- ・ ボランティアの高校生には、サポートする意識と異年齢間の交流を意識し行動してもらった。高校生の育成もできた。
- ・ 高校生がボランティアで入ることにより、教室が和やかになり、参加者の発言が多くなった。
- ・ 異年齢がいることで、斜めの関係の場所を提供できた。

〈その他の効果〉

- ・ はじめての参加者、知らない同士、異年齢、などが協力することも多く、必然的にコミュニケーションができていた。
- ・ 慣れている子が、サポートする場面もみられた。
- ・ 参加する子供同士が仲良くなり、来ることを楽しみにしている
- ・ 講師に、各年代に合わせた学習内容を検討いただいた。
- ・ 講師の先生方から、教室の雰囲気がとてもよく、参加者の集中力、手際の良さ、発言などが育っているのは「継続の成果ではないか」とのコメントをいただく。
- ・ 参加者からのアンケートからわかるように、科学実験教室の多大な効果がみられた。

※ 必要に応じて、枠を広げてください。

28年度 サイエンスホッパーズ 小・中学生科学実験教室 参加人数

2017.3.18

	日付	項 目	参加人数	保護者 人数	スタッフ	
					高校生 大学生	サイエンス ホッパーズ
1	4/23	第134回 ちりめんモンスターを探せ	27	9	0	3
2	5/21	第135回 藍染めの化学	29	18	0	2
3	6/25	第136回 金属を溶かしてキーホルダーを作ろう	32	13	0	3
4	7/16	第137回 メダカの観察	21	9	4	2
5	7/28	第138回 星座早見盤を作ろう (天文)	19	5	5	2
6	7/28	第139回 スポイト&マドラー作り (化学)	22	5	5	3
7	7/29	第140回 顕微鏡名人になろう (生物)	20	3	1	3
8	9/17	第141回 カリンバを作ろう	14	3	0	3
9	10/29	第142回 モーターを作ってみよう	28	7	3	3
10	11/19	第143回 アンモナイトの化石みがき	24	8	2	2
11	12/17	第144回 大道仮説実験<ころりん>	16	8	2	2
12	12/24	第145回 豚の目の解剖	15	3	0	3
13	12/24	第146回 望遠鏡づくり	21	4	0	3
14	12/26	第147回 ガラスの化学2 ~トンボ玉づくり~ (定員20)	18	2	0	3
15	2/18	第148回 ひんやり液体で結晶づくり	20	5	0	3
16	3/18	第149回 マジックパワー?!	21	6	0	3
		合 計	347	108	22	43

収 支 決 算 書

I 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金等	次世代育成基金活用事業助成金	730,730
2 その他収入	参加費収入 500円×347名	173,500
収入合計		904,230

II 支出の部

項目	内容	金額		
		参加者(子ども)	その他	項目合計
① 助成対象経費		846,390	41,657	888,047
(1) 旅費	講師交通費		17,657	17,657
(2) 謝礼	講師(当日) 15,000円×20名 講師(当日) 7,500円×7名 1回 スタッフ(当日) 3,000円×45名 スタッフ打合せ 1,500円×16回 原稿作成 事前研究材料費	300,000 52,500 135,000 16,000 27,000	24,000	300,000 52,500 135,000 16,000 27,000
(3) 印刷費	チラシ印刷 用紙代	5,169 12,991		5,169 12,991
(4) 物品購入費	材料費 予備材料費 事務用品	262,769 5,151 5,870		262,769 5,151 5,870
(5) 役務費	保険料 スタッフ年間保険料	15,800 1,500		15,800 1,500
(6) 使用料及び賃借料	施設使用料 実験材料運搬費	3,600 3,040		3,600 3,040
(7) その他				
② 助成対象外経費(その他の経費)		0	16,183	16,183
	当日講師、スタッフ飲料代		16,183	16,183
支出合計 (総事業経費①+②)		846,390	57,840	904,230